

Change, Challenge, Movement!

ジェンダー平等推進 NEWS No. 407

発行日：2022年5月25日 発行者：連合ジェンダー平等・多様性推進局

2022 中国ブロック女性会議を開催

2022年5月14日(土)、「2022 中国ブロック女性会議」を5 地方連合会・10 構成組織からの27 名が参加し、2年ぶりに対面形式で開催しました。

◆開会挨拶



▲亀井美砂子連合広島女性委員会委員長による挨拶

連合広島女性委員会の亀井美砂子委員長より、「コロナ禍であり、現状は楽観できるものではないが、感染防止対策に努めるので協力をお願いします」としたうえで、連合広島「ジェンダー平等推進計画」(フェーズ1)の現在の取り組み状況の報告や、「意思決定に関わる立場で女性が議決機関や執行機関に参画するのは、労働運動の担い手として役員としての質を高めることにつながり、女性を取り巻く様々な法律等をしっかりと学び、職場の実態を把握して、女性組合員の利益代表として課題を解決していく力を身につけなければいけない」と、連合の芳野友子会長の言葉や自らの経験をもとに挨拶しました。

◆連合本部挨拶

連合本部を代表し、井上久美枝総合政策推進局長より、「コロナ禍で会えなかった2年間で日本も世界も、連合も変わり、連合では女性の芳野会長が誕生した。私たちが要求し、交渉することの意味の大きさ、ジェンダーギャップ指数が低い現状に対して、まずは連合自らが取り組みを進めていくことが大切である」との挨拶がありました。



▲井上久美枝総合政策推進局長による挨拶

◆連合本部提起



▲熱心に参加する地方連合会のみなさん

本部提起として、遠藤和佳子ジェンダー平等・多様性推進局長から「2022～2023年度運動方針(重点分野3)」、「2022 春季生活闘争におけるジェンダー平等・多様性推進課題に関する取り組み」、「女性活躍推進法の改正のポイント」、「改正育児・介護休業法の内容」などについて、小栗侑大ジェンダー平等・多様性推進局部長から連合「ジェンダー平等推進計画」(フェーズ1)の取り組みについて、それぞれ説明を受け、共有をはかりました。

◆各地方連合会の取り組み・意見交換

各地方連合会から出席者の紹介および活動報告を行い、それぞれの取り組み内容や現状の課題等、相互に共有をはかりました。

各地方連合会の取り組み（抜粋）

連合鳥取：学習会、産別交流会

連合島根：青年委員会・女性委員会 2021 年度合同人権啓発研修

連合岡山：2021 かがやきセミナー

連合広島：男女平等月間学習会

連合山口：「3.8 国際女性デー」、2021 女性セミナー

◆閉会挨拶

地方連合会を代表して、連合島根の景山誠事務局長から会議の総括を受けた後、次回開催県となる連合鳥取の寺田真里女性委員会委員長より閉会挨拶があり、会議を閉会しました。

◆事前学習会

中国ブロック連絡会では、「ジェンダー平等推進計画」フェーズ1をはじめ、活動を推進していくにあたり、各地方連合会にそれぞれが抱える問題・課題について、連合本部ジェンダー平等・多様性推進局との間で質疑応答を含め、意見交換の場を設けるよう要望があったことから、中国ブロック女性会議に先立って事前学習会を開催しました。事前学習会は井上久美枝総合政策推進局長の進行により、参加者が日頃から考えていること・困っていることについて率直に話し合い、今後の関係性の深化も含め、有意義な意見交換が行われました。



▲事前学習会の様子

【情報提供】連合広島 副事務局長 橋本聡